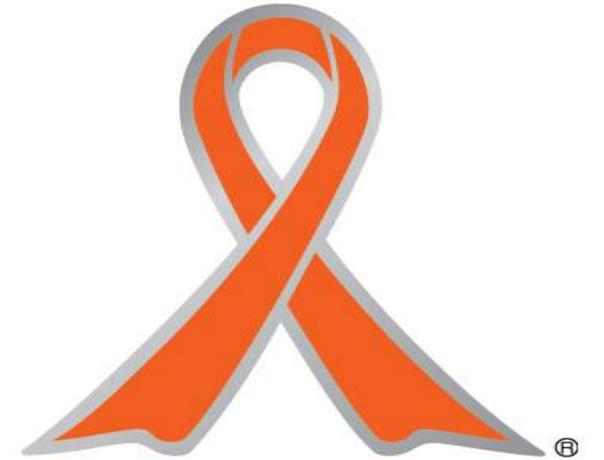


Orange Wings # 189

みまさか

美作大学 社会福祉学科



2020年度活動目標

- 児童虐待について深く学ぶ (学習)
- 児童虐待の現状を自分たちからより多くの人に伝え、関心を高める (発信)
- オレンジリボン運動に参加する (活動参加)
- 児童虐待ゼロに向けて様々な人とのつながりを作っていく (つながりづくり)

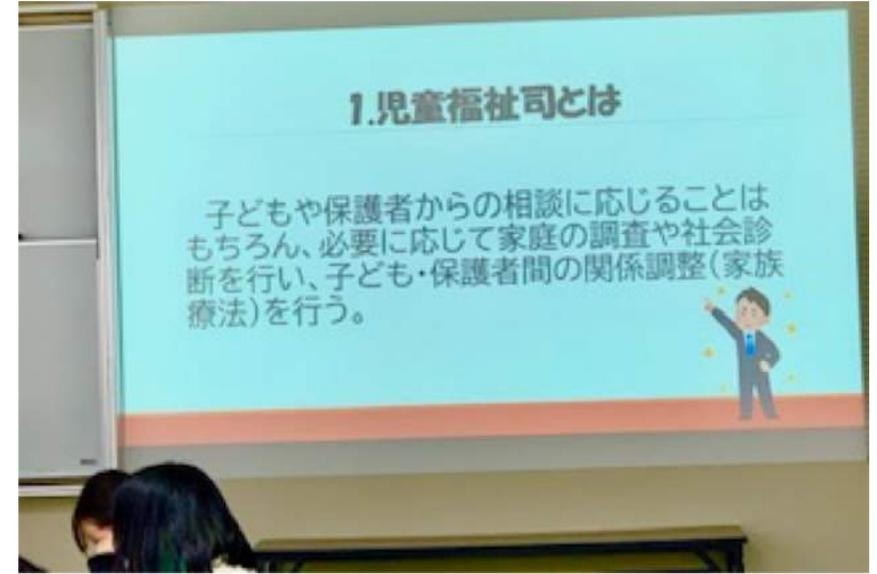


活動内容

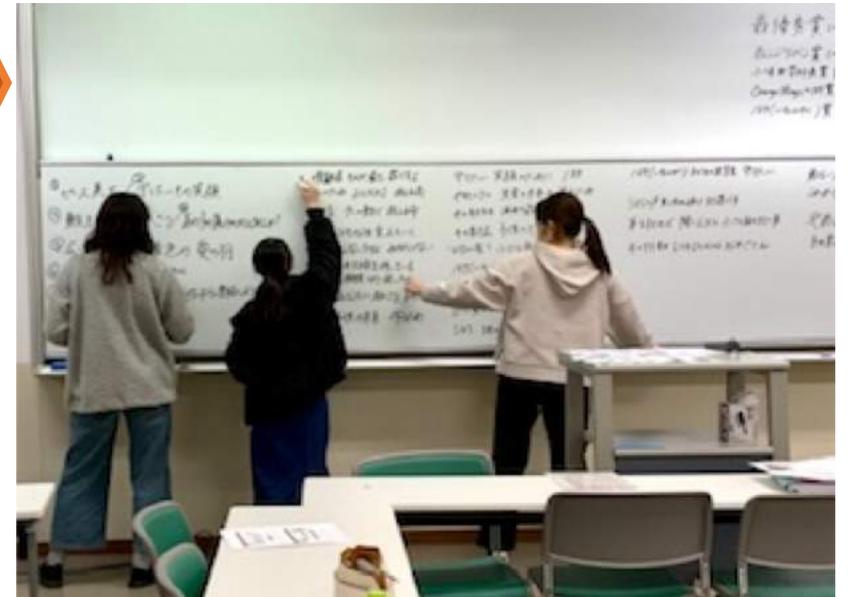
- ・オレンジリボンの作成 ・啓発用チラシ及びポスターの作成
- ・啓発用横断幕の作成と掲示
- ・オレンジリボンとチラシの学内及び駅前での配布
- ・大学教職員によるオレンジリボン着用
- ・大学ホームページでの大学内外への活動紹介
- ・児童虐待についての啓発広報のための学内特設コーナーの設置
- ・大学内放送による啓発 ・啓発用標語の募集と掲示
- ・権利擁護センター専門委員へのオレンジリボン配布
- ・津山児童相談所職員へのオレンジリボン配布
- ・市議会議員へのオレンジリボン配布
- ・市内高校生との意見交換会
- ・SNSへの活動紹介の投稿 (Instagramの開設)



児童虐待について学びを深める



毎週の定例勉強会で児童虐待について学びを深めた。



児童相談所への訪問

オレンジリボン運動をするにあたり、児童虐待の現状について、もっと詳しく学んでおきたいと強く思い、津山市内にある児童相談所を訪問し、所長さんよりお話を聞きました。児童虐待の件数、現状、具体的支援事例、里親制度についてなど…たくさん勉強させていただきました。ここでの学びをこれからのOrange Wingsの活動に生かしていきます。



配布用オレンジリボン・チラシの作成

みんなで力を合わせて啓発配布用のリボンとチラシを作成しました。児童虐待についての理解が広がるようにとの願いを込めて作っていました。



学内と最寄り駅でのオレンジリボンとチラシ配り

学生や教職員の皆さんに私たちが取り組んでいる活動を知ってもらうために、11月の「児童虐待防止推進月間」に合わせて、チラシとオレンジリボンを配布しました。

また、学内だけでなく、高校生や地域の方々にも発信するために、通勤・通学の時間に合わせて最寄り駅でも配布しました。



津山駅にて



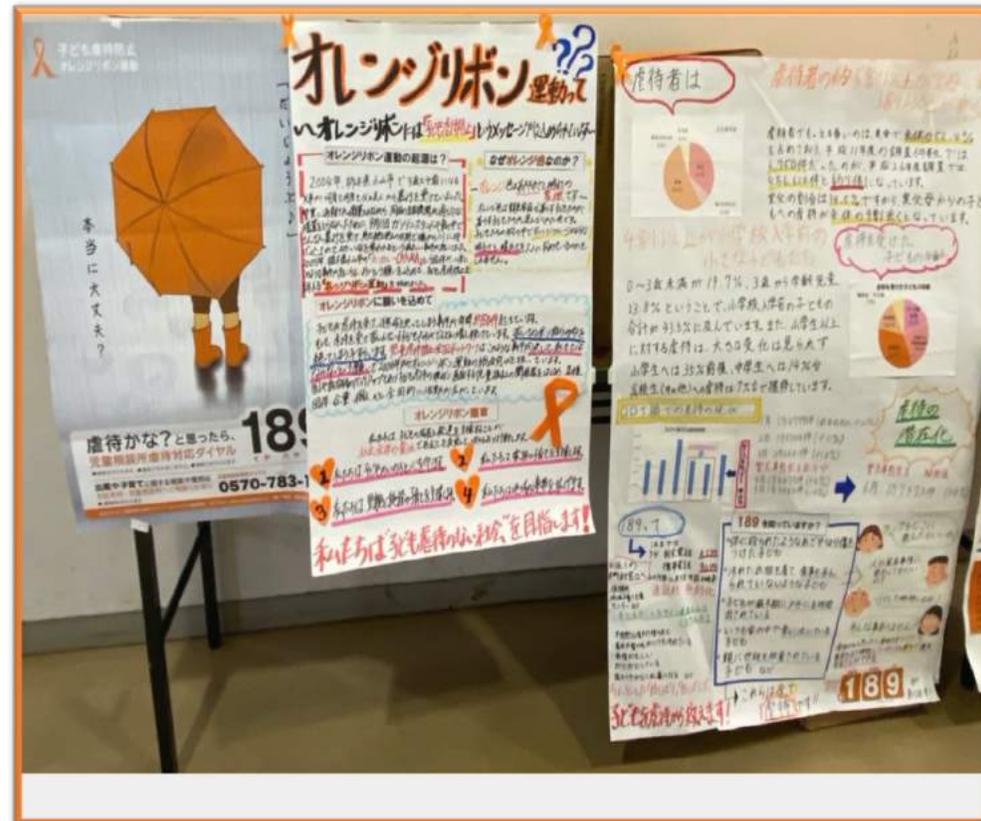
大学内にて



配布後に学内でオレンジリボンをつけている人がたくさんいて嬉しかった！！

学内特設コーナーの設置

学生や教職員の皆さんに「オレンジリボン運動」を知ってもらうため、学内の通路に「オレンジリボン運動」の啓発ポスターと共に、「オレンジリボン運動」の始まりや児童虐待の現状、体験談、オレンジリボンマークについて、などをまとめ、掲示しました。

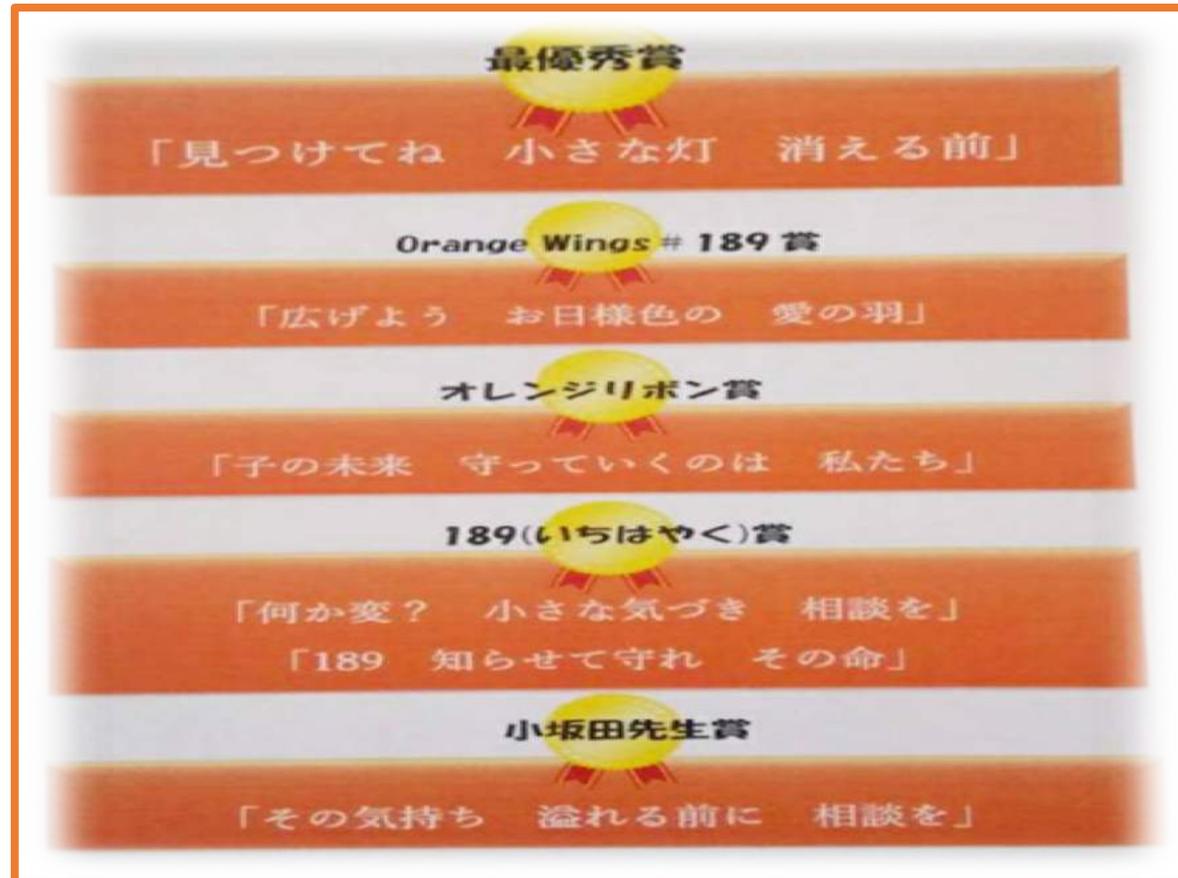


教職員や学生が立ち止まって読んでくださる姿が…とても嬉しかったです!!

児童虐待防止の標語募集と掲示

児童虐待についてもっと考えてもらいたいと、全学科学生に向けて児童虐待防止をテーマに標語を募集しました。
募集期間中はOrange Wingsメンバーが学内放送で参加への呼びかけを行い、34点の標語が集まりました。

優秀作品5
点を選び、
学内に掲示
しました。



メンバーで応募用紙
と応募ボックスを
作成し、オレンジが
目立つようにしました。



啓発横断幕の掲示



11月は児童虐待防止推進月間！
～オレンジリボンをつけて子どもたちに明るい未来を～

目に見える発信をするためにメンバーで横断幕のデザインを考え、大学校舎に掲示しました。
次年度は、長期間での掲示とさらに多くの人に見てもらえるよう、横断幕の枚数・場所を増やす予定にしています。

次回は…
横断幕の掲示と共に校舎を「オレンジ色」にライトアップする計画です。

権利擁護センター専門委員へのリボン配布



弁護士や社会福祉士、各行政機関や社会福祉協議会職員など、権利擁護活動に最前線に取り組んでおられる権利擁護センター専門委員の皆さんにオレンジリボンを配布し、早速に着用してもらいました。

市内高校生との意見交換会



児童虐待について学習している市内高校生との意見交換会を行いました。高校生たちの質問に答えるとともに、児童虐待防止のために若い世代が取り組むべきことなどについて意見を交換し合い、これから互いに協力して、取り組みを進めていくことを確認した有意義な会となりました。

インスタやっています!!

2020年11月24
日開設!!

フォローを
呼び掛けてます!!



@ORANGE_WINGS189

今年度のオレンジリボン運動を振り返って

オレンジリボン運動や児童虐待について、自分たちで調べ、発表するという機会を毎週設けることで、改めて児童虐待の現状やその背景、子ども達への影響の深刻さなどについて認識し、「自分たちにできることは何か」をしっかりと考えることができました。

また、様々な活動を行うことで、オレンジリボン運動と児童虐待について発信できました。その結果、学生・教職員、地域の方々、専門職、家族など、多くの方々に理解の輪を広げることができ、自分たちの自信ともなりました。

これからも虐待に苦しむ子ども達がない「児童虐待ゼロ社会」の実現を目指して、私達にできることは何かを常に考え、様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。

ご覧いただきありがとうございました。



私たちは、今年度の貴重な経験を生かして、これからも岡山県津山市から「児童虐待ゼロ社会実現」に向けて、熱い思いを発信し続けていきます。